

ものくりチャレンジ - アイデアコンテスト

テーマ「あかり」

タイトル：子ども交通安全

物質生命化学科 3年

111-T1702

東幸奈

118-T1704

池松 愛寿花

1. 設定

最近の子ども達は塾や習い事で忙がしくなった。おそろく夜遅くに帰宅することもあり、街灯が少なく、車が行き来する夜道を歩くこともあるだろう。そんなとき、車の運転者にかかりづらい服装だと、交通事故の危険性がある。交通事故にあわないために、暗い夜道を歩くときは自分の存在を運転者に気付いてもらえるようにする必要があるので、この想をかぶることで歩行者は自分の存在をアピールでき、さらに足元を照らすことができ、頭部を保護することができる。

2. 発案理由

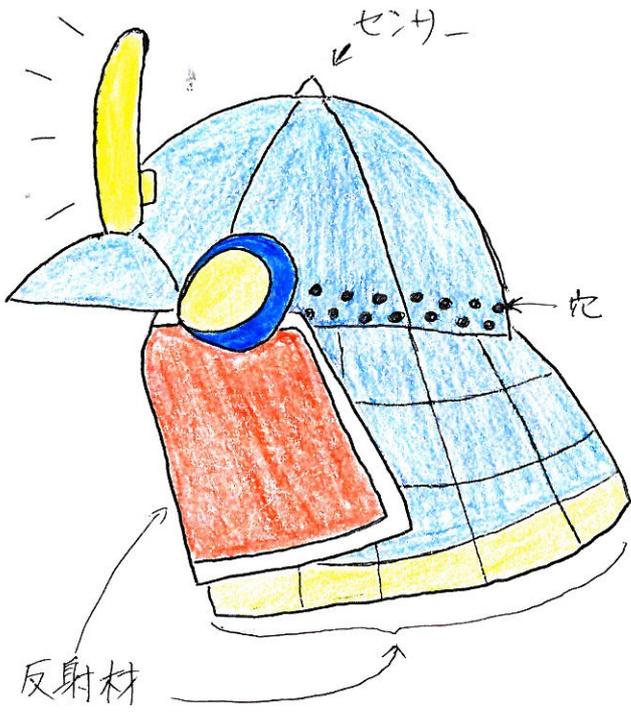
黒髪では夜になると暗い道が多く、さらに車の行き来が多い所があることから、歩行者を保護するものが必要だと感じました。そんなとき、もし子どもが夜道を歩いていたら、子供は大人より背が低いので車の運転者から発見しにくいのではないかと、あかりを使って交通安全のための道具を考えようと思いました。このアイデアはあかりを使って歩行者を保護する目的と、子どもを対象に考えたことから、子どもの日の五月人形、そして、面白い作品にしたいという考えを組み合わせたことにより生まれました。

3. 機能

このアイデアの存在する機能は以下の通りです。

1. 「愛」の部分が光ります。それにより、車の運転者に存在を主張することができ、さらに足元を照らすことができます。
2. 光る部分が見えない所には、反射材を用いております。
3. 空気穴と、小形扇風機により、長い間かぶっていても頭が蒸れることはありません。
4. 強化プラスチックを用いて軽量化し、体への負担を少なくし、さらにもしその場合に頭部を保護します。
5. センサーにより、自動的に暗い場所であかりが点きます。

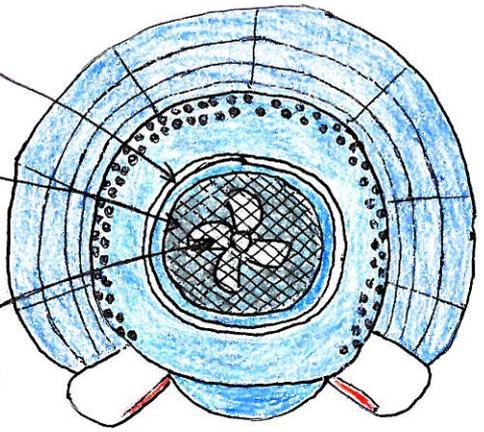
<横から>



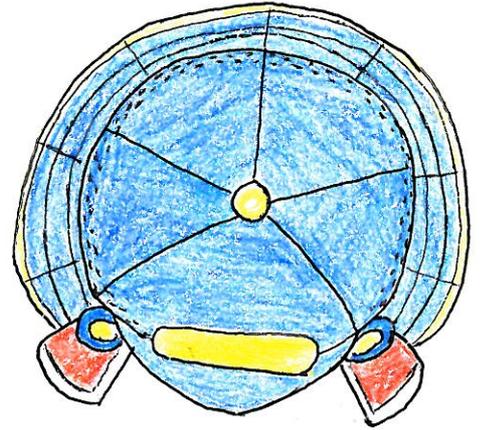
頭を支える部分

アミ

小型扇風機

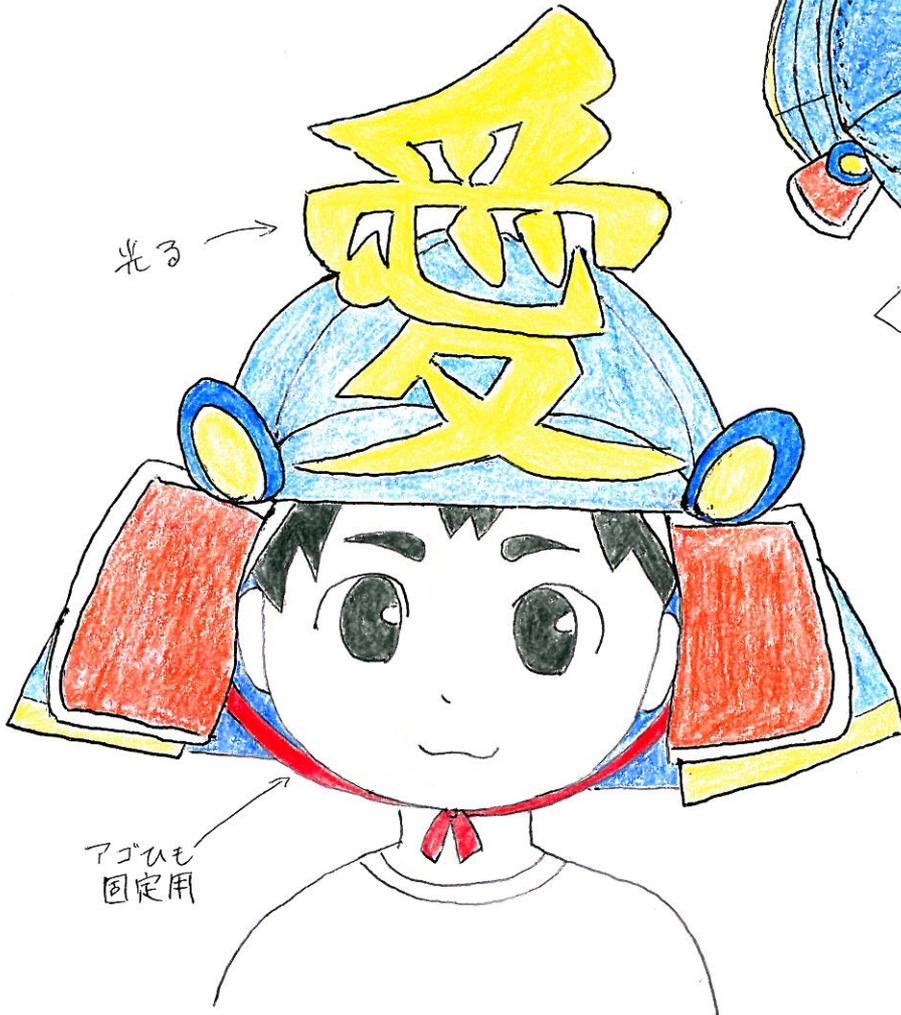


<裏側>



<上から>

光る



<着用時>